

企画総務委員会

送付 1 6 - 1 3

郵政事業民営化に関する陳情書

受付年月日

平成 1 6 年 9 月 2 2 日

陳 情 者

千代田神田小川町 2 - 3

神田公園地区長寿会

会長 宮越 太米造

陳 情 書

陳情事項

政府は、現在の国営による郵政事業を民営化することなく、現行の日本郵政公社による郵便局の存続を強く希望します。

陳情趣旨

現在、郵便局は全国二万四千あまりのネットワークを通じて、郵便、貯金、保険や、年金支払いなどのサービスを全国一律公平に提供し、私たち国民生活の安定と福祉の増進のために役立っています。

これが、今政府が進めようとしている民営化になると、採算性の高い地域ばかりサービス機関が集中し、都市と地方とのサービス格差が生じることは明白です。

また、都市部と言えども合理化、採算性を重視することで、サービス窓口が閉鎖されることは、これまでの民間金融機関を見ても明らかです。

さらに、日本は急速に高齢化社会を迎えています。

高齢者にとっては、安心して、公平なサービスを受けられる機関が身近にあるということがますます必要になってきます。

以上の理由から、郵政事業の果たす公共的、社会的役割を考慮して、現行どおり日本郵政公社による郵便局を存続させてくださるよう陳情いたします。

平成16年9月22日

千代田区議会議長

鳥海 隆 弘 様